

令和4年6月24日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

産業建設常任委員会委員長 田口 廣之

産業建設常任委員会報告書

令和4年6月9日本委員会に付託された事件を審査した結果、次のとおり決定したので、会議規則第94条第1項の規定により報告する。

記

1 委員会開催日

令和4年6月20日（1日間）

2 審査事件

陳情第4号 「2022年度北海道最低賃金改正等に関する意見書」の提出を求める陳情書

3 陳情の趣旨

北海道最低賃金の引き上げは、ワーキングプア(働く貧困層)解消のための「セーフティネット」の一つとして最も重要なものである。

道内で働く者の暮らしは依然として厳しく、特に、年収200万円以下のいわゆるワーキングプアと呼ばれる労働者は、道内で45.1万人と、給与所得者の27.3%に達している。

労働基準法第2条では、「労働条件の決定は労使が対等な立場で行うもの」と定めているが、多くの非正規労働者は、労働条件決定にほとんど関与できない。

「経済財政運営と改革の基本方針2021」において「より早期に全国加重平均が1,000円になることを目指す」ことが堅持され、令和3年度北海道地方最低賃金審議会の答申書においても、同様の内容が表記された。

最低賃金が上がらなければ、新型コロナウイルス感染症が収束した際の個人消費にも影響を与え、北海道経済の停滞を招くことにつながりかねない。

については、北海道労働局及び北海道地方最低賃金審議会にける令和4年度の北海道最低賃金の改正について意見書の提出を求めるもの。

4 審査の経過

審査に当たっては、陳情の趣旨等について論議がなされ、全会一致で結論をみた。

5 審査の結果

「採択」すべきものと決した。